

都 市 建 設 局

技 術 監 理 課

技 術 監 理 ・ 檢 査 …… 285



技 術 監 理 ・ 検 査

1 公共工事に係る技術監理

土木及び建築工事に係る各種仕様書や基準等の管理、積算基準書類や資材等単価表等の改定、土木及び建築工事の積算を行うシステムの運用、土木工事の成果品の電子化を図る「電子納品検査システム」の運用等、技術監理に関する事務、並びに会計実地検査等における調書の取りまとめや受検対応等に関する事務を行っている。

2 公共工事に係る研修の計画及び実施

効率的な行政運営に寄与する職員の育成を目指し、個々の資質の向上及び組織の活性化を図るとともに技術職員のスキルアップを目的として、国土交通大学校、全国建設研修センター等の機関が開催する各種研修プログラムに応じた職員を派遣する「派遣研修」と市独自で研修プログラムの検討、講師選定、運営等、研修の企画から開催までを行う「集合研修」を実施している。

- ・ 派遣研修への派遣職員数 25人(令和7年度)
- ・ 集合研修の受講職員数 422人(令和7年度)

3 公共建設発生土対策事業及び発生工事残材の有効利用の推進

公共工事に伴い発生する土砂の工事間での流用や改良した発生土の埋め戻し材への使用等により、土砂の発生を抑制し、環境負荷の軽減を図っているとともに、指定処分による不法投棄対策を行っている。また、公共工事に伴い発生するアスファルト塊やコンクリート塊については、再生プラント工場で適正処理し、再生材として有効利用を図っている。

発生工事残材量及び再生材の利用状況

(令和7年度)

発 生 工 事 残 材 量 の 内 訳			再 生 材 の 利 用 状 況			
工事種別	数 量 ①	構成比 ②	再生材使用量 ③	発生残材に対する使用率 ③×1.75/①=④	砕石材使用量 ⑤	再生材使用率 ③/(③+⑤)=⑥
道路工事	29,457.3t	59.8%	11,656.7m ³	69.2%	0.0m ³	100.0%
下水工事	11,079.0t	22.5%	19,449.4m ³	307.2%	0.0m ³	100.0%
建築工事	5,150.7t	10.5%	1,362.3m ³	46.3%	0.0m ³	100.0%
その他	3,546.9t	7.2%	6,343.7m ³	313.0%	0.0m ³	100.0%
市全体	49,233.9t	100.0%	38,812.1m ³	138.0%	0.0m ³	100.0%

4 技術職員の人材確保

老朽化していく公共施設の長寿命化対策や近年激甚化・頻発する自然災害などに対応するため、技術職員の需要が増々高まっていることから、職場見学会など人材確保に向けた取組を行っている。

5 新技術における調査、研究

建設業の働き方改革の推進や公共工事の品質確保を図るため、建設現場における生産性の向上や省人化に向けた、デジタル技術を活用した新技術等の調査や研究を行っている。

6 工事の検査等

(1) 工事請負契約に係る検査

ア 検査の種類

完 成 工事の完成を確認するための検査

部分引渡し 工事の完成に先立って引渡しを受ける部分の完成を確認するための検査

出 来 形 工事の部分完成を確認するための検査

中 間 低入札価格契約工事、大規模工事等の施工段階での品質確保を図り、疎漏工事を防止するための検査

中間部分 完成後に不可視となる部分を確認するための検査

イ 検査の件数

(令和7年度 単位：件)

区 分	土木工事	建築工事				計
		建 築	電 気	設 備	小 計	
完 成	198	51	26	38	115	313
部分引渡し	0	0	0	0	0	0
出 来 形	4	12	0	0	12	16
中 間	8	3	0	3	6	14
中間部分	0	0	0	0	0	0
計	210	66	26	41	133	343

(2) 優良工事表彰

市が発注した工事において、模範となる優秀な工事を施工した事業者及び当該工事の監理技術者又は主任技術者(以下「技術者」という)を表彰することにより、建設業に係る事業者及び技術者の技術や意欲の向上を図り、本市における工事の品質向上及び適正な施工に資することを目的として表彰を行っている。

- ・ 令和7年度の表彰事業者数 21事業者(19工事)
- ・ 令和7年度の表彰技術者数 24技術者(19工事)

7 工事に係る設計積算の適正化

設計積算の適正化のための各種情報発信を行っている。また、設計変更について技術的な視点で内容の審査を行っている。

8 公共工事の入札等における技術的事項の調査研究

総合評価方式等、入札契約制度のうち公共工事の品質確保に関する技術的事項について、調整を行っている。